

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		国 語			対象 学年	2 年	週時間	4. 5時間	観点別評価		
使用教科書		「国語 2」（光村図書）・「書写」（教育出版）			教科 担当	今福 航 杉山 美恵			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取り組 む態度
補助教材		ステップ別常用漢字（浜島書店）・中学生の文法（とうほう） 改訂版国語便覧（浜島書店）・中学実力練成テキスト国語2年（文理）									
学期	単 元	学 習 内 容	配 当 時 間	評 価 規 準		評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	1. 広がる学びへ	「見えないだけ」	4	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を 増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 【態】進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。	単元テスト	●	●			
						授業ノート・ワークシート		●	●		
						授業発表・スピーチ		●	●		
						漢字テスト	●				
						1学期期末考査	●	●			
		「アイスプラネット」	6	【思・判・表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章や詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	単元テスト	●	●				
					授業ノート・ワークシート		●	●			
					授業発表・スピーチ		●	●			
					漢字テスト	●					
					1学期期末考査	●	●				
		「枕草子」	7	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。進んで古典の表現のしかたについて評価し、見直しをもって鑑賞文を書こうとしている。人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	単元テスト	●	●				
					授業ノート・ワークシート		●	●			
					授業発表・スピーチ		●	●			
					漢字テスト	●					
1学期期末考査	●				●						
「メディアを比べよう」	5	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を 増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。	単元テスト	●	●						
			授業ノート・ワークシート		●	●					
			授業発表・スピーチ		●	●					
			漢字テスト	●							
			1学期期末考査	●	●						
「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」	5	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を 増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。	単元テスト	●	●						
			授業ノート・ワークシート		●	●					
			授業発表・スピーチ		●	●					
			漢字テスト	●							
			1学期期末考査	●	●						
「問いを立てながら聞く」	5	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を 増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。	単元テスト	●	●						
			授業ノート・ワークシート		●	●					
			授業発表・スピーチ		●	●					
			漢字テスト	●							
			1学期期末考査	●	●						
2. 多様な視点から	「多様な方法で情報を集めよう」	5	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を 増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。	単元テスト	●	●					
				授業ノート・ワークシート		●	●				
				授業発表・スピーチ		●	●				
				漢字テスト	●						
				1学期期末考査	●	●					
「クマゼミ増加の原因を探る」	7	【知・技】文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【態】進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	単元テスト	●	●						
			授業ノート・ワークシート		●	●					
			授業発表・スピーチ		●	●					
			漢字テスト	●							
			1学期期末考査	●	●						
書写 1	10	【知・技】平仮名の字源や筆遣いを意識し、開所や業者に調和する仮名の筆遣いに気を付けて、字形を整えて書こうとしている。 【態】平仮名の筆遣いや筆脈、配列に関する自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。	授業発表		●	●					
			書写作品	●		●					
「魅力的な提案をしよう」	5	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。	単元テスト	●	●						
			授業ノート・ワークシート		●	●					
			授業発表・スピーチ		●	●					
			漢字テスト	●							
			1学期期末考査	●	●						
1 学期評定											

主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	学 期	単 元	学 習 内 容	配 当 時 間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
2 学 期 （ 1 3 週 ）	3. 言葉と向き合う	短歌に親しむ 短歌を味わう	5	【知・技】 進んで短歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	単元テスト	●	●		
					授業ノート・ワークシート		●	●	
					授業発表・スピーチ		●	●	
					漢字テスト	●			
					聞き取りテスト		●		
					2学期期末考査	●	●		
		言葉の力 言葉を比べよう	5	【知・技】 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【知・技】 文章の種類とその特徴について理解を深めている。	単元テスト	●	●		
					授業ノート・ワークシート		●	●	
					授業発表・スピーチ		●	●	
					漢字テスト	●			
					聞き取りテスト		●		
					2学期期末考査	●	●		
	4. 人間のきずな	盆土産	6	【思・判・表】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	単元テスト	●	●		
					授業ノート・ワークシート		●	●	
					授業発表・スピーチ		●	●	
		字のないはがき	5	【知・技】 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】 「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。詩を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	漢字テスト	●			
					聞き取りテスト		●		
					2学期期末考査	●	●		
	5. 論理を捉えて	モアイは語る	6	【思・判・表】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【態】 進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	単元テスト	●	●		
					授業ノート・ワークシート		●	●	
					授業発表・スピーチ		●	●	
					漢字テスト	●			
					聞き取りテスト		●		
					2学期期末考査	●	●		
立場を尊重して話し合おう		7	【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを上げたり深めたりしている。「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 【態】 積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。合意形成に向けて粘り強く考えを上げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	単元テスト	●	●			
				授業ノート・ワークシート		●	●		
				授業発表・スピーチ		●	●		
				漢字テスト	●				
				聞き取りテスト		●			
				2学期期末考査	●	●			
聞き上手になろう	3	【思・判・表】 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを上げたり深めたりしている。「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。	単元テスト	●	●				
			授業ノート・ワークシート		●	●			
			授業発表・スピーチ		●	●			
			漢字テスト	●					
			聞き取りテスト		●				
			2学期期末考査	●	●				
意見文を書く	4	【知・技】 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】 学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 【態】 相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを書こうとしている。	単元テスト	●	●				
			授業ノート・ワークシート		●	●			
			授業発表・スピーチ		●	●			
			漢字テスト	●					
			聞き取りテスト		●				
			2学期期末考査	●	●				
書写2	10	【知・技】 基本点画の筆づかいや文字の組み立てかた、字形の整え方を的確にとらえ、正しい順で書いている。 【態】 基本点画や字形の整え方を的確に理解し、意欲的に取り組んでいる。	授業発表		●	●			
			書写作品	●		●			
			漢字テスト	●					
			聞き取りテスト		●				
			2学期期末考査	●	●				
			2学期評定						
6. いにしへの心を訪ねる	源氏と平家	8	【知・技】 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【態】 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。進んで古典の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	単元テスト	●	●			
				授業ノート・ワークシート		●	●		
				授業発表・スピーチ		●	●		
				漢字テスト	●				
				聞き取りテスト		●			
				2学期期末考査	●	●			

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】		
主な学習内容と授業時数	3学期 (9週)	6. いにしえの心を訪ねる	仁和寺にある法師	7	【知・技】 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【態】 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。進んで古典の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	単元テスト	●	●			
						授業ノート・ワークシート			●	●	
							授業発表・スピーチ		●	●	
							漢字テスト	●			
							聞き取りテスト		●		
							3学期期末考査	●	●		
				漢詩の風景	7	【知・技】 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【態】 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。進んで古典の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	単元テスト	●	●		
							授業ノート・ワークシート			●	
							授業発表・スピーチ		●	●	
							漢字テスト	●			
							3学期期末考査	●	●		
				君は最後の晩餐を知っているか	7	【知・技】 文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思・判・表】 「読むこと」において、 ・文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 ・文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【態】 進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	単元テスト	●	●		
							授業ノート・ワークシート			●	
							授業発表・スピーチ		●	●	
							漢字テスト	●			
							3学期期末考査	●	●		
				7. 価値を語る	魅力を効果的に伝えよう	7	【知・技】 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 ・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 【態】 相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。	単元テスト	●	●	
							授業ノート・ワークシート			●	
							授業発表・スピーチ		●	●	
							漢字テスト	●			
					聞き取りテスト		●				
					3学期期末考査	●	●				
			走れメロス	8	【知・技】 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】 「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	単元テスト	●	●			
					授業ノート・ワークシート			●			
					授業発表・スピーチ		●	●			
					漢字テスト	●					
					聞き取りテスト		●				
					3学期期末考査	●	●				
			学習を振り返ろう	4	【知・技】 口語文法や古典の知識など、進級後にも必要となる知識・技能を適切に身につけ、使用している。 【思・判・表】 「読むこと」において、今までに学んだ論理的な文章読解の際の取り組み方を駆使し、実際に内容を理解している。「書くこと」において、自分の意見や立場、論説をわかりやすく伝えられるように表現を工夫している。 【態】 粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組むことで進級へ前向きな気持ちで臨んでいる。	単元テスト	●	●			
					授業ノート・ワークシート			●			
					授業発表・スピーチ		●	●			
					漢字テスト	●					
					3学期期末考査	●	●				
		3学期評定									
		年間評定						-	-	-	

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		社 会			対象学年	2 年	週時間	3.5時間	観点別評価							
使用教科書		「新しい社会 地理」(東京書籍) 「中学歴史 日本と世界」(山川出版社)			教科担当	田村 恵			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
補助教材		「中学校社会科地図」(帝国書院) 「地理の資料」(正進社) 「地理の完全学習」(正進社) 「歴史の資料」(正進社) 「歴史の完全学習」(正進社)														
学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評 価 規 準	評 価 方 法											
主 要 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	歴史へのとびら	・私たちと歴史 ・身近な地域と歴史	9	・日本の歴史の流れや各時代の特徴、年代の表し方や時代区分を理解し、その知識を身に付けている。 ・時期や年代、推移、現在のつながりに着目し、小学校で学習した人物や文化財、出来事などと時代区分との関わりを考察し、表現している。 ・歴史上の人物、出来事などを調べたり考えたりする活動を通して、日本の歴史の大きな流れや時代の特徴に対して見通しをもち、課題の解決に向けて学習しようとしている。 ・身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・身近な地域に関して自ら目標を定め、その課題解決に向けて関心をもって学習に取り組もうとしている。	ワークシート	●	●	●	1 学期期末考査	●	●	●			
		古代までの日本	●世界の諸文明 ・人類の誕生と進化 ・古代文明の始まり ・地中海文明の発展 ・中国文明と東アジア ・宗教のおこり	7	・古代文明の特徴を、生産技術の発達、文字の使用、国家のおこりと発展などに着目してとらえさせる。 ・古代文明や宗教が生まれたことに加え、古代の人々の生活の変化を理解している。 ・世界の古代文明や宗教が、日本の社会に与えた影響を考察し、表現している。 ・ギリシャ・ローマの政治制度について、現代との共通点や相違点に着目して考察し、表現している。 ・古代文明や宗教のおこりなどに関する課題を意欲的に追究している。	ワークシート、ノート	●	●	●		1 学期期末考査	●	●	●		
						単元確認テスト	●	●	●							
						1 学期期末考査	●	●	●							
		中世の日本	●日本文化のあけぼの ・氷河時代の終わりと縄文文化の誕生 ・稲作の広まりと弥生文化 ・古墳とヤマト政権	5	・小国のおこりからヤマト政権による統一までの過程を、文字資料、古墳の分布、鉄剣などの資料を通して理解している。 ・稲作が伝来した後の社会の仕組みや、人々の生活の変化を理解している。 ・金印や文字資料などから、古代の日本と中国をはじめとする東アジア世界との関わりについて考察し、表現している。 ・日本列島において狩猟・採集から農耕へと変化した人々の生活に関する課題を意欲的に追究している。	ワークシート、ノート	●	●	●	1 学期期末考査	●	●	●			
						単元確認テスト	●	●	●							
	1 学期期末考査					●	●	●								
	中世の日本	●律令国家の形成 ・聖徳太子の政治改革と飛鳥の文化 ・律令国家への道 ・律令国家の仕組みと人々の暮らし ・平城京と天平文化	7	・聖徳太子の政治、大化の改新から律令国家の確立にいたるまでの過程など、国家の仕組みが整えられたことを理解している。 ・大陸の文化を積極的に取り入れた文化が都を中心に栄え、そのから日本的な文化が成立したことを理解している。 ・聖徳太子の政治から大化の改新を経て確立した律令国家の政治の特徴について考察し、表現している。 ・奈良時代の寺院や仏像に関心を持ち、それらに関する課題を意欲的に追究している。	ワークシート、ノート	●	●	●	1 学期期末考査	●	●	●				
					単元確認テスト	●	●	●								
					1 学期期末考査	●	●	●								
	中世の日本	●貴族政治と国風文化 ・平安京と弘仁・貞観文化 ・摂関政治と地方社会 ・東アジアと国風文化 ・単元のまとめ	9	・律令国家の確立から天皇・貴族の政治が展開されたことを理解している。 ・仏教の影響や文化を担った人々などに着目して、古代の日本において栄えた文化の特色について考察し表現している。 ・天皇・貴族の政治が展開され、国際的な要素をもった文化が後に国風化したことに関心を持ち、それらに関する課題を意欲的に追究している。	ワークシート、ノート	●	●	●	1 学期期末考査	●	●	●				
					単元確認テスト	●	●	●								
1 学期期末考査					●	●	●									
中世の日本	●中世社会の成立 ・荘園の成立と武士の登場 ・院政と武士の成長 ・鎌倉幕府の成立と執権政治 ・武士の日常・民衆の生活 ・鎌倉時代の文化	9	・武士が台頭し武家政権が成立して、武家政権が発展していったことを理解している。 ・武士が台頭し、武家政権が成立して、武家政権が発展したという時代の流れを、幕府と朝廷の関係、土地制度の変化などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ・武士が台頭し武家政権が成立したことや、鎌倉時代の武士や民衆の動きに関する課題を意欲的に追究している。	ワークシート、ノート	●	●	●	1 学期期末考査	●	●	●					
				単元確認テスト	●	●	●									
				1 学期期末考査	●	●	●									
1 学期評定																
2 学 期 (1 3 週)	近世の日本	●武家社会の成長 ・モンゴルの襲来と鎌倉幕府への失望 ・南北朝の動乱と室町幕府の成立 ・東アジアと日本の国際関係 ・産業・流通の発達と都市・農村の変化 ・応仁の乱と戦国大名 ・室町時代の文化 ・単元のまとめ ・戦国武将調べ学習	14	・東アジア世界との交流を背景に、鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場までの武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化に関する様々な資料を活用している。 ・モンゴルの襲来や日明帯など東アジア世界との交流が、日本の政治や社会、文化に及ぼした影響を、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・鎌倉幕府の滅亡から戦国大名の登場までの武家社会の展開、経済の発達と社会の変化、室町文化に関する課題を意欲的に追究している。	ワークシート、ノート	●	●	●	2 学期期末考査	●	●	●				
					単元確認テスト	●	●	●								
					1 学期期末考査	●	●	●								
					近世の日本	●一体化へ向かう世界 ・ルネサンスと宗教改革 ・大航海時代とヨーロッパの海外進出 ・ユーラシア大陸と海でつながる世界 ●近世社会の成立 ・ヨーロッパ人との出会い ・信長・秀吉の全国統一 ・豊臣秀吉の政策 ・桃山文化	10	・ヨーロッパ人の来航とその背景、織田・豊臣による統一事業と当時の外交関係、武将や豪商などの生活文化について理解し、それに関わる諸資料を収集し、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめた利している。 ・ヨーロッパ人の来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の外交関係、武将や豪商などの生活文化の展開から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ヨーロッパ人の来航の背景とその影響、織田・豊臣の時代の政治や社会の大きな変化と外交関係、武将や豪商などの生活文化の展開に関する課題を主体的に追究・解決しようとしている。	ワークシート、ノート	●	●	●	2 学期期末考査	●	●	●
									単元確認テスト	●	●	●				
									2 学期期末考査	●	●	●				
	近世の日本	●幕藩体制の確立 ・江戸幕府の全国支配 ・江戸時代の社会の仕組み ・江戸時代の対外関係 ●幕藩体制の変化 ・産業・諸産業の発達 ・交通・流通の発達と三都 ・幕府政治の安定と元禄文化	12	・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策、鎖国下の対外関係について理解し、諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどについて理解し、様々な諸資料を収集し、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめた利している。 ・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策、鎖国下の対外関係から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策、鎖国下の対外関係に関する課題を主体的に追究し・解決しようとしている。	ワークシート、ノート	●	●	●	2 学期期末考査	●	●	●				
					単元確認テスト	●	●	●								
					2 学期期末考査	●	●	●								
	近世の日本	●幕藩体制の動揺 ・貨幣経済の発展と享保の改革 ・田沼時代と社会の変化 ・寛政の改革と対外的な危機 ・新しい学問と化政文化 ・内憂外患と天保の改革 ・単元のまとめ	10	・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がり、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどについて理解し、様々な諸資料を収集し、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめた利している。 ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がり、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きから課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がり、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きに関する課題を主体的に追究・解決しようとしている。	ワークシート、ノート	●	●	●	2 学期期末考査	●	●	●				
					単元確認テスト	●	●	●								
					1 学期期末考査	●	●	●								
2 学期評定																

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	近代の日本	<ul style="list-style-type: none"> ●欧米諸国の近代化と日本への接近 ・市民革命の時代 ・産業革命と社会の変化 ・アメリカの発展とロシアの東方開発 ・欧州列強のアジア侵略 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命について、資本主義が成立したことや、労働問題・社会問題が発生したことを理解している。 ・アジア諸国の動きについて、欧米諸国の進出に対するアジア諸国の対応と変容の観点から、中国などの動きを理解している。 ・工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、課題を設定し、お米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響などを考察し、表現している。 ・欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動きについて、より良い社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	ワークシート、ノート	●	●	●	
						単元確認テスト	●	●		
						3学期学年末考査	●	●		
				<ul style="list-style-type: none"> ●開国と幕末の動乱 ・開国と条約締結 ・貿易の開始と攘夷運動 ・江戸幕府の滅亡 ・調べ学習 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国が近代化を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 ・開国の影響とその後の幕府政治の動向、人々の生活の変化を理解している。 ・欧米諸国のアジア進出の理由や背景などに着目し、開国の影響とその後の幕府政治の動向などを考察し、表現している。 ・開国とその影響について、より良い社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	ワークシート、ノート	●	●	●
		単元確認テスト	●				●			
		3学期学年末考査	●				●			
				<ul style="list-style-type: none"> ●立憲国家への道 ・明治維新から中央集権国家へ ・富国強兵と殖産興業 ・文明開化と欧米文化の導入 ・明治初期の対外関係 ・自由民権運動と国会開設 ・憲法制定と帝国議会 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の転嫁、近代化がもたらした文化への影響などに着目し、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 	ワークシート、ノート	●	●	●
		単元確認テスト	●				●			
		3学期学年末考査	●				●			
				3学期評定						
		年間評定						-	-	-

教科名		数 学			対象 学年	2年	週時間	4時間	観点別評価		
使用教科書		「中学数学2」 (教育出版)			教科 担当	粕谷 和宏 島田 礼子 坂井 伸成 川崎 美幸			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取り組 む態度
補助教材		○新課程体系数学1 (代数編)・2 (代数編)・1 (幾何編)・2 (幾何編) (数研出版) ○新課程体系問題集数学1 (代数編)・2 (代数編)・1 (幾何編)・2 (幾何編)【発展】 (数研出版)									
学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準		評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	三角形と四角形	平行四辺形	8	三角形の合同条件などを基にして平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、証明を読んで新たな性質を見いだしたりすることができる。 平行四辺形の性質や平行四辺形になるための条件を理解している。 正方形、ひし形、長方形、平行四辺形の間を論理的に考察し整理することができる。	単元確認テスト	●	●	●		
			課題、レポート				●	●			
			定期考査			●	●				
		三角形と四角形	平行線と面積	4	平行線と面積の関係を理解し、その性質を活用することができる。	単元確認テスト	●	●	●		
			課題、レポート				●	●			
			定期考査			●	●				
		三角形と四角形	三角形の辺と角の大小	2	三角形の辺と角の大小の性質について理解することができる。	単元確認テスト	●	●	●		
			課題、レポート				●	●			
			定期考査			●	●				
		図形と相似	相似な条件	4	図形の相似の意味を理解している。 1点を中心として図形を拡大または縮小し、相似な図形をかくことができる。	単元確認テスト	●	●	●		
			課題、レポート				●	●			
			定期考査			●	●				
図形と相似	三角形の相似条件	7	三角形の合同条件を基にして、二つの三角形が相似になるための条件を見いだすことができる。 三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができている。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
一次関数	一次関数とそのグラフ	4	一次関数の意味を理解することができる。 一次関数の特徴を理解している。 一次関数の表、式、グラフを相互に関連付けるなどして調べ、その特徴を考察し表現することができる。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
一次関数	一次関数と方程式	5	二元一次方程式を関数関係を表す式とみることで、二元一次方程式の解と一次関数のグラフの関係を考察し表現することができる。 座標平面上の2直線の交点の座標を連立二元一次方程式を解いて求めたり、連立二元一次方程式の解を2直線の交点の座標から求めたりすることができる。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
一次関数	一次関数の利用	5	一次関数を利用して問題を解決できる。 具体的な事象の中から取り出した二つの数量の関係を、理想化したり単純化したりして一次関数とみなし、変化や対応の様子を調べたり、予測したりすることができる。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
式の計算	多項式の計算	5	単項式と多項式の乗法および多項式を単項式で割る除法の計算ができる。 既に学習した計算の方法と関連付けて、単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算の方法を考察し表現することができる。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
式の計算	因数分解	5	因数分解及び因数の意味を理解する。 式を一つの文字に置き換えたり、交換法則や結合法則、分配法則などを用いたりするなど既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解をする方法を考察し表現することができる。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
式の計算	式の計算の利用	3	数量及び数量の関係を帰納や類推によって捉え、それを文字を用いた式を使って一般的に説明することの必要性と意味を理解している。	単元確認テスト	●	●	●				
	課題、レポート				●	●					
	定期考査			●	●						
1学期評定											

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	2学期 (13週)	図形と相似	平行線と線分の比	4	平行線と線分の比の性質を理解して、問題を解くことができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						定期考査	●	●	
		図形と相似	中点連結定理	4	中点連結定理の性質を理解して、問題を解くことができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						定期考査	●	●	
		図形と相似	相似な図形の面積比、体積比 相似の利用	4	相似な図形の相似比と面積比及び体積比との関係について理解し、文字を用いるなどしてそれらの関係について考察し表現し、問題を解くことができる。 日常生活で相似な図形の性質を利用している場面を理解している。 相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						定期考査	●	●	
		線分の比と計量	三角形の重心	4	三角形の3つの中線が1点で交わることを理解している。 三角形の重心の性質を理解して、問題を解くことができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		線分の比と計量	線分の比と面積比	5	高さが等しい2つの三角形の面積比の関係を理解している。 高さが等しい2つの三角形の面積比の関係をを用いて、いろいろな図形の面積を求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		線分の比と計量	チェバの定理、メネラウスの定理	4	チェバ・メネラウスの定理の性質を理解して、線分の比を求めることができる。 チェバ・メネラウスの定理の逆が成り立つことを理解している。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		平方根	平方根	4	数の平方根の必要性和意味を理解している。 1辺の長さが1mである正方形の対角線の長さなどが、どのような数で表されるのかを考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						定期考査	●	●	
平方根	根号をふくむ式の計算	4	平方根を含む式の四則計算の方法を理解している。 既に学習した計算の方法と関連付けて、数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題、レポート		●	●		
				定期考査	●	●			
平方根	有理数と無理数	3	有理数と無理数の特徴や違いを理解する。 有限小数、無限小数、循環小数および有理数の意味を知り、分数を循環小数で表したり、循環小数を分数で表したりすることができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題、レポート		●	●		
				定期考査	●	●			
二次方程式	二次方程式の解き方	8	二次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 因数分解や平方の形に変形することを基にして、二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くことができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題、レポート		●	●		
				定期考査	●	●			
二次方程式	二次方程式の応用	8	二次方程式を活用して問題を解決する方法について理解している。 二次方程式を具体的な場面で活用することができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題、レポート		●	●		
				定期考査	●	●			
2学期評定									

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	3学期 (9週)	データ分析講座Ⅱとの連携	四分位数、分散、標準偏差	7	四分位数や分散、標準偏差を使い分け、データの散らばり具合を表現でき、それらを根拠に物事の判断ができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		データ分析講座Ⅱとの連携	相関係数、回帰直線	8	2種類のデータの相関係数を求められ、それらの相関関係を判断できる。回帰直線の意味を理解し、表計算ソフトで回帰直線を表すことができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		確率と標本調査	場合の数	7	樹形図や二次元の表などを利用して、起こりうるすべての場合の数を求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		確率と標本調査	確率	7	多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解している。同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方について考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		確率と標本調査	標本調査	7	標本調査や全数調査の必要性と意味を理解し、標本調査を活用して問題を解決する方法をについて理解している。簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題、レポート		●	●
						学年末考査	●	●	
		3学期評定							
年間評定							-	-	-

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		理 科 (物 理 分 野)			対象 学年	2 年	週時間	1. 5 時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学2」 (東京書籍)			教科 担当	阿江 伸也			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取り組 む態度	
補助教材		「中学の物理」 (教育開発出版) 「系統的に学ぶ中学物理」 (教育開発出版) 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」 (明治図書)										
学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準		評 価 方 法						
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	物理 静電気と電流	静電気と放電 電流の正体 放射線の性質と利用	5	静電気と電流の特徴を理解する。 電流が電子の流れであることを理解し、その特徴を説明できる。 放射線の種類と性質、また、利用目的や危険性を知り、興味を持てる。	ノート提出	●	●	●	●	●	●
						問題集ノート提出	●		●			
						2学期期末考査	●	●	●			
	1 3 週)	物理 電流と回路	回路の電流 回路の電圧 電流・電圧の関係と抵抗	10	豆電球に流れる電流の値を計測する実験を通し、直列つなぎとその際の電流の性質を理解する。 電気回路図の書き方を理解する。 直列・並列の電流・電圧の測定実験を通し、それぞれの特徴を理解する。 電流と電圧の関係を理解し、オームの法則を用いた計算をすることができる。	実験レポート	●	●	●	●	●	●
						問題集ノート提出	●		●			
						1学期期末考査	●	●	●			
	1 3 週)	物理 電流と回路	直列・並列と抵抗 電気回路の立体模型制作	5	直列・並列の合成抵抗を理解し、計算することができる。 電気回路の合成抵抗・電流・電圧を計算し、それを元に立体模型を制作する。	実験レポート	●	●	●	●	●	●
						問題集ノート提出	●		●			
						1学期期末考査	●	●	●			
	1 学期評定											
	2 学 期 (1 3 週)	物理 電流と回路	電流のはたらき	5	電力とジュール熱を理解し、公式を用いて計算することができる。 ジュール熱の実験を通し、電熱線に電流を流した時間とジュール熱、電力とジュール熱の関係を理解する。	実験レポート	●	●	●	●	●	●
						問題集ノート提出	●		●			
1学期期末考査						●	●	●				
1 3 週)		物理 電流と磁界	電流が作る磁界 電流が磁界から受ける力	13	電流を流すと周囲に磁界が発生すること、またその特徴を理解する。 電流は磁界から力を受けること、またその特徴を理解する。	実験レポート	●	●	●	●	●	●
						問題集ノート提出	●		●			
						1学期期末考査	●	●	●			
2 学期評定												
3 学 期 (9 週)	物理 電流と磁界	電磁誘導と発電 直流と交流	12	電磁誘導を理解し、発電の原理を説明できる。 直流と交流の特徴を理解する。	実験レポート	●	●	●	●	●	●	
					問題集ノート提出	●		●				
					2学期期末考査	●	●	●				
	3 学期評定											
年間評定									-	-	-	

教科名		理科（生物分野）			対象学年	2年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学2」（東京書籍）			教科担当	塩入 直也			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学の生物」（教育開発出版） 「系統的に学ぶ中学生物」（教育開発出版） 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」（明治図書）										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法							
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	生物 生物と細胞	2	生物はすべて細胞でできており、細胞がどのような構造をしているかを学ぶ。単細胞生物と多細胞生物がいることを学び、それぞれを構成する細胞にどのような違いがあるかを考える。	細胞の構造について理解できたか。単細胞と多細胞の違い、多細胞生物の成り立ちを理解できたか。	単元確認テスト	●	●	●			
						ノート提出	●		●			
						2学期期末考査	●	●				
	13週	生物 植物のからだのつくりとはたらき	11	<ul style="list-style-type: none"> 植物の細胞にはどのような特徴があるか知る。 光合成は葉の細胞の中のどこで行われているのか調べる。 植物はいつ呼吸や光合成を行っているのか調べる。 植物の吸水は蒸散とどのように関係しているのか調べる。 	植物の細胞について、その構造を理解できたか。光合成の様子を理解できたか。呼吸についての反応式を理解できたか。孔辺細胞のはたらきについて理解できたか。	実験レポート	●	●	●			
						問題集ノート提出	●		●			
						2学期期末考査	●	●	●			
	1学期評定											
	2学期（13週）	生物 植物のからだのつくりとはたらき	3	<ul style="list-style-type: none"> 茎や葉の水の通り道はどのようなつくりをしているのか調べる。 	図を用いて、道管と師管について、その構造とはたらきを理解できたか。	単元確認テスト	●	●	●			
						ノート提出	●		●			
						学年末考査	●	●				
13週		生物 動物のからだのつくりとはたらき	10	<ul style="list-style-type: none"> 動物と植物の細胞には、どのような共通点と相違点があるか調べる。 食物は、消化される過程で、どのように変化していくのか調べる。 消化された食物は、体内で、どのように吸収されていくのか考える。 心臓がどのようにして血液を循環させているのか、血管にはどのような種類があるのか考える。 	動物細胞と植物細胞の違いを理解できたか。酵素の特長を理解できたか。最適温度や最適pHについて理解できたか。栄養がどのように分解され、吸収されていくかを理解する。心臓の構造とはたらき、血液循環について理解する。	単元確認テスト	●	●	●			
	ノート提出					●		●				
	学年末考査					●	●					
2学期評定												
3学期（9週）	生物 刺激と反応	5	<ul style="list-style-type: none"> 動物のからだで刺激を受けとっている器官は、どのようなものがあり、どのようなはたらきをするのか考える。 うでやあしが動くとき、骨や筋肉は、どのようなはたらきをするか調べる。 	受容器と効果器について、その種類と受け取る刺激を理解できたか。効果器について、筋肉のはたらきと骨との関りについて理解できたか。	単元確認テスト	●	●	●				
					ノート提出	●		●				
					学年末考査	●	●					
	9週	生物 恒常性	4	<ul style="list-style-type: none"> 自然免疫について知る。 自己免疫疾患について、免疫の観点から考える。 	異物が体内に侵入した際、体の中でどのような反応が起こり、自身を守るのかを理解する。	単元確認テスト	●	●	●			
						ノート提出	●		●			
						学年末考査	●	●				
3学期評定												
年間評定									-	-	-	

教科名		理科（化学分野）			対象学年	2年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学2」（東京書籍）			教科担当	西澤 ちはる			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学の化学」（教育開発出版） 「系統的に学ぶ中学化学」（教育開発出版） 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」（明治図書）										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	物質の成り立ち	熱分解 水の電気分解 物質を作っているもの 高校「化学基礎」原子の成り立ちと電子配置	8	酸化銀と炭酸水素ナトリウムの熱分解実験を通し、物質の熱分解を理解する。 水の電気分解実験を通し、物質の電気分解を理解する。 原子の成り立ちを理解し、周期表の20番目の元素まで元素記号を暗記する。 原子の中の電子のふるまいを理解する。 物質の二種類の変化について理解する。	実験レポート	●	●	●			
						問題集ノート提出	●		●			
						1学期期末考査	●	●	●			
	1学期（13週）	いろいろな化学変化	化合 高校「化学基礎」イオンとイオン結合	5	化合物（分子）はどのようにできているかを理解する。 鉄と硫黄の混合物の加熱実験を通し、化合について理解する。 イオンとイオン結合について理解する。	実験レポート	●	●	●			
						問題集ノート提出	●		●			
						1学期期末考査	●	●	●			
	1学期評定											
	2学期（13週）	いろいろな化学変化	化合 高校「化学基礎」イオンとイオン結合	2	化合物（分子）はどのようにできているかを理解する。 鉄と硫黄の混合物の加熱実験を通し、化合について理解する。 イオンとイオン結合について理解する。	実験レポート	●	●	●			
						問題集ノート提出	●		●			
						2学期期末考査	●	●	●			
		いろいろな化学変化	高校「化学基礎」化学反応式 酸化と還元	8	化学反応式を理解し、立式できるようになる。 金属の加熱の実験を通し、酸化を理解する。 銅の還元実験を通し還元を理解する。	実験レポート	●	●	●			
						問題集ノート提出	●		●			
2学期期末考査						●	●	●				
化学変化と物質の質量	質量保存の法則 化合する物質の割合	3	銅の加熱の際の質量を測定する実験を通し、質量保存の法則や化合する物質の割合について理解する。	実験レポート	●	●	●					
				問題集ノート提出	●		●					
				2学期期末考査	●	●	●					
2学期評定												
3学期（9週）	化学変化と物質の質量	質量保存の法則 化合する物質の割合	5	銅の加熱の際の質量を測定する実験を通し、質量保存の法則や化合する物質の割合について理解する。	実験レポート	●	●	●				
					問題集ノート提出	●		●				
					3学期期末考査	●	●	●				
	化学変化と熱の出入り	熱を発生する化学変化 熱を吸収する化学変化	4	発熱反応、吸熱反応の演示実験を通し、それぞれの反応を理解する。	実験レポート	●	●	●				
					問題集ノート提出	●		●				
					3学期期末考査	●	●	●				
3学期評定												
年間評定									-	-	-	

教科名		理科（地学分野）			対象学年	2年	週時間	1時間	観点別評価		
使用教科書		「新しい科学2」（東京書籍）			教科担当	鈴木 晃			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		「中学の地学」（教育開発出版） 「系統的に学ぶ中学地学」（教育開発出版） 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」（明治図書）									
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期（13週）	第3章 大気の動きと日本の天気	オリエンテーション 気象情報の見方 春の天気	2	テレビの気象情報で解説されている内容を、理解できている。 日本の春の天気の特徴について、偏西風や天気に影響を与える気団などと関連付けて、具体的に説明できる。	ワークシート	●				
						1学期期末考査	●				
		第1章 気象の観測 第1節 気象の観測	観天望気 気象観測の要素 天気用図記号 矢羽根記号（風向・風力）	2	気象観測の方法を理解している。 代表的な天気を、天気記号を使って表すことができる。 矢羽根記号を用いて、風向・風力を表すことができる。	小テスト	●				
						1学期期末考査	●				
			実習 気象要素の測定と天気の関係 ・雲量による天気の決定 ・乾球湿球温度計の使い方 ・1日の変化をグラフにまとめる	1	全天写真から雲量を測定し、天気を決定することができる。 乾球湿球温度計の値を正しく読み取り、湿度表から湿度を求めることができる。 観測データを適切にグラフに表すことができる。	ワークシート	●	●			
						1学期期末考査	●	●			
			天気の変化 晴れの日と雨の日の気象要素の違い 放射冷却 AMeDAS観測点	1	晴れの日と雨の日の観測データから、各気象要素の特徴を見出すことができる。 グループでの話し合いを通して、天気の変化がどの気象要素と関わっているかを考え、表現している。	ワークシート	●	●	●		
						1学期期末考査	●	●			
		第1章 気象の観測 第2節 大気圧と圧力	圧力とは 気圧とは 上空の気圧	2	上空の大気の重さに圧力が大気圧であることを理解している。 高層ビルと地下鉄駅での気圧の観測データから、高度によって気圧が変わることを理解するとともに、大気圧は四方から均等にかかることを見出している。	ワークシート	●		●		
						1学期期末考査	●		●		
		第3章 大気の動きと日本の天気	梅雨の天気	1	日本の梅雨の天気の特徴について、天気に影響を与える気団などと関連付けて、具体的に説明できる。	ワークシート	●				
						1学期期末考査	●				
		第1章 気象の観測 第3節 気圧と風	等圧線の読み方 等圧線と風の吹き方 高気圧と低気圧の気流	2	高気圧と低気圧の気流の特徴と、付近の風の様子を説明できる。 天気図のデータから等圧線の間隔が、風の強さに関係していることを見出している。	ワークシート	●	●			
						1学期期末考査	●	●			
1学期の学習のまとめ	1学期期末考査 考査の振り返り 1学期に学習したことのまとめ	2	定期考査の振り返りを行い、理解が十分ではなかったところを明確にできている。 1学期の学習内容をまとめることができている。	ワークシート	●	●	●				
1学期評定											

学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
2 学 期 （ 1 3 週 ）	第3章 大気の動きと日本の天気	夏の天気	2	日本の夏の天気の特徴について、気団の特徴から説明することができる。 台風発生の原理を説明することができる。 気象観測の視点から、夏の天気を振り返ることができる。	ワークシート	●		
					2学期期末考査	●		
	第1章 気象の観測 第4節 水蒸気の変化と湿度	露点の測定	2	露点の測定実験を通して、水蒸気水滴に変わる条件を説明できる。	ワークシート	●	●	
					2学期期末考査	●	●	
		湿度の求め方	2	湿度の定義を正しく理解している。 飽和水蒸気量と空気中の水蒸気量の値から、湿度を求めることができる。	単元確認テスト	●	●	
					2学期期末考査	●	●	
	第2章 雲のでき方と前線 第1節 雲のでき方	上空の気圧の変化 雲のできる原理 水の循環	2	水蒸気を含む空気の塊が、気圧の低い上空で膨張し、気温が下がることで雲が生じる原理を説明することができる。 気圧によって高度を推測できることを理化学している。 水の循環から、雨や雪が降る原理を説明できる。	ワークシート	●	●	
					2学期期末考査	●	●	
	第2章 雲のでき方と前線 第2節 気団と前線	気圧配置と風 前線と天気の変化 いろいろな雲	4	高気圧と低気圧の特徴と付近の風の吹き方を説明することができる。 前線を気団の特徴から理解し、温帯低気圧周辺の大気の様子を立体的に捉えられる。 気温や風向きの変化から、前線の通過に気付き、天気の変化を説明できる。	ワークシート	●	●	●
					2学期期末考査	●	●	●
	第3章 大気の動きと日本の天気	秋の天気	1	日本の秋の天気の特徴を理解し、説明することができる。	ワークシート	●		
					2学期期末考査	●		
	2学期評定							
3 学 期 （ 9 週 ）	第3章 大気の動きと日本の天気	冬の天気	1	日本の冬の天気の特徴を気圧配置から理解し、日本海側と太平洋側の天気の特徴を説明できる。	ワークシート	●		
					学年末考査	●		
	第3章 大気の動きと日本の天気 第1節 大気の動きと天気の変化	大気圏の構造 天気図の読み方	1	大気圏の構造を説明でき、気象現象が対流圏で生じていることを理解している。 天気図から気圧や天気を読み取ることができる。	ワークシート	●	●	
					学年末考査	●	●	
	第3章 大気の動きと日本の天気 第2節 日本の天気と季節風	季節風と海陸風	1	季節風や海陸風が生じるしくみを、陸と海で太陽のエネルギーを受けとったときのあたたまり方が違うことと関連づけて説明している。	ワークシート	●	●	
					学年末考査	●	●	
	第3章 大気の動きと日本の天気 第3節 日本の天気の特徴	日本の気象の特徴 大気の動き 四季の天気	2	1年間を通じて扱ってきた日本の四季の天気について、改めて整理し、特徴を説明することができる。 大気の大循環が地球の自転に起因することに気付き、地球上の熱の不均衡を解消するための動きであることを理解できる。	ワークシート	●	●	
					学年末考査	●	●	
	第3章 大気の動きと日本の天気 第4節 天気の変化の予測	翌日の天気予想 天気予報のしくみ	2	翌日の天気がどのようになるか、天気予報に進んで関わり、よりよい予測のために、粘り強く取り組んでいる。	ワークシート		●	●
					グループ発表			●
	第3章 大気の動きと日本の天気 第5節 気象現象がもたらすめぐみと災害	気象現象と日常生活とのつながり 水がもたらすめぐみと災害	2	雨がもたらすめぐみや災害に関する事物や現象を進んで調べ、科学的に探究しようとしている。	ワークシート		●	●
					グループ発表			●
	3学期評定							
年間評定						-	-	-

主な学習内容と授業時数

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		美術			対象学年	2年	週時間	1時間	観点別評価		
使用教科書		美術2・3 (光村)			教科担当	廣瀬 直彦			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		表現と鑑賞 東京都版 (開隆堂)									
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	シュールレアリズム	・鉛筆で立体文字を描き、文字から連想したシュールな世界を描く。	7	・空間性を捉え、想像力を働かせて表現する。	授業観察	●	●	●		
						作品提出	●	●	●		
						1学期末考査	●	●	●		
		着彩	・絵の具・筆の扱い方 ・色彩の基礎的な知識 色の三要素・色環・補色等	6	・画材の扱い方を理解し、使いこなせる。 ・色彩の基礎的な知識を身につける。	授業観察	●	●	●		
						作品提出	●	●	●		
						1学期末考査	●	●	●		
	1学期評定										
	2学期 (13週)	螺鈿細工	六角箱を螺鈿細工で装飾し、木材の特質を生かし制作を行う。	10	・用途や伝達する内容に合わせてデザインができる。 ・木彫の様々な技法、彫刻刀の種類と技法、木材の知識を理解し、作品を制作できる。	授業観察	●	●	●		
						作品提出	●	●	●		
						2学期末考査	●	●	●		
		鑑賞	日本の伝統工芸	1	・日本の伝統文化を学び、地域的特色を捉える。	授業観察	●	●	●		
						作品提出	●	●	●		
2学期末考査						●	●	●			
和風作り	・色彩やグラデーションに表現の幅を持たせながら、凧を制作する。	2	・完成した形を想像しデザイン表現ができる。 ・素材に合った機能や色彩を考え、表現できる。	授業観察	●	●	●				
				作品提出	●	●	●				
				2学期末考査	●	●	●				
2学期評定											
3学期 (9週)	和風作り	・色彩やグラデーションに表現の幅を持たせながら、凧を制作する。	6	・完成した形を想像しデザイン表現ができる。 ・素材に合った機能や色彩を考え、表現できる。	授業観察	●	●	●			
					作品提出	●	●	●			
					学年末考査	●	●	●			
	まとめ	作品返却・まとめ	3	・まとめを理解し、返却された作品について、要点を確認する。	授業観察	●	●	●			
					作品提出	●	●	●			
					学年末考査	●	●	●			
3学期評定											
年間評定											
									-	-	-

教科名		保健体育			対象学年	2年	週時間	3時間	観点別評価		
使用教科書		「中学校保健体育」(大日本図書)			教科担当	西村 猛・宋 強賢			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		「中学校保健体育ノート2」(大日本図書) 「アクティブ 中学体育実技」(大日本図書)									
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期(13週)	体づくり運動 集団行動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操	8	・体づくり運動の意義と行い方, 体の動きを高める方法などについて理解している。 ・自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己や仲間の考えたことを他者に伝えている	ワークシート	●	●	●		
						技能テスト	●	●	●		
						定期考査	●	●			
		球技	ソフトボール	6	・球技の特性や成り立ち, 技術の名称や行い方, その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・ベースボール型では, 基本的なバット操作と走塁での攻撃, ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	ワークシート	●	●	●		
						技能テスト	●	●	●		
						定期考査	●	●			
	水泳	クロール 平泳ぎ	7	・水泳の特性や成り立ち, 技術の名称や行い方, その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・泳法などの自己の課題を発見し, 合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに, 自己の考えたことを他者に伝えている。	ワークシート	●	●	●			
					技能テスト	●	●	●			
					定期考査	●	●				
	器械運動	跳び箱	7	・器械運動の特性や成り立ち, 技の名称や行い方, その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・跳び箱運動では, 切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと, 条件を変えた技や発展技を行うことができる。	ワークシート	●	●	●			
					技能テスト	●	●	●			
					定期考査	●	●				
	体育理論	運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全	5	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解している。 ・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について, 自己の課題を発見し, よりよい解決に向けて思考し判断するとともに, 他者に伝えている。	ノート	●	●	●			
					定期考査	●	●				
保健	傷害の防止	6	・交通事故や自然災害などによる傷害は, 人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。 ・自然災害による傷害は, 災害発生時だけでなく, 二次災害によっても生じること。また, 自然災害による傷害の多くは, 災害に備えておくこと, 安全に避難することによって防止できることを理解している。	ノート	●	●	●				
				定期考査	●	●					
1学期評定											

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】	
主な学習内容と授業時数	2学期 (13週)	水泳	背泳ぎ バタフライ	5	・背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。 ・バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	ワークシート	●	●	●	
						技能テスト	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		球技	ソフトボール	8	・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	ワークシート	●	●	●	
						技能テスト	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		球技	ハンドボール	7	・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	ワークシート	●	●	●	
						技能テスト	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		ダンス	創作ダンス	7	・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方に変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。	ワークシート	●	●	●	
	技能テスト					●	●	●		
	定期考査					●	●			
	保健	傷害の防止	5	・応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けている。	ノート	●	●	●		
					定期考査	●	●			
	陸上競技	持久走	7	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・長距離走では、ペースを守って走ることができる。	ワークシート	●	●	●		
					技能テスト	●	●	●		
					定期考査	●	●			
	2学期評定									
	3学期 (9週)	球技	バスケットボール	10	・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	ワークシート	●	●	●	
技能テスト						●	●	●		
定期考査						●	●			
武道		柔道 剣道	11	・柔道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、投げたり抑えたりするなどの簡易な攻防をすることができる。 ・剣道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	ワークシート	●	●	●		
					技能テスト	●	●	●		
					定期考査	●	●			
保健		健康な生活と疾病の予防	6	・応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けている。 ・健康な生活と生活習慣病などの予防および喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、理解している。	ノート	●	●	●		
					定期考査	●	●			
3学期評定										
年間評定							-	-	-	

教科名		技術・家庭 (技術分野)			対象学年	2年	週時間	1時間	観点別評価		
使用教科書		新編新しい技術・家庭 技術分野 (教育図書)			教科担当	上野 学			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		中学校技家ノート 技術分野 (技術とものづくり) プリント教材									
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	Bエネルギー変換 ・エネルギーの利用 ・力の伝達 ・機器の保守と安全	・エネルギーの変換方法を知る。 ・力の伝達の仕組みを知る ・機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止について考える。	3	・エネルギー変換の基本的な構成が理解できる。 ・ばねや機構について理解できる。 ・身近な電気機器の安全な使用方法を考えることができる。 ・適切な保守点検ができる。 ・漏電や感電について理解できる。	ワークシート	●		●		
		Bエネルギー変換 ・エネルギーの利用 ・力の伝達 ・機器の保守と安全	・エネルギーの変換方法を知る。 ・力の伝達の仕組みを知る ・機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止について考える。	3	・エネルギー変換の基本的な構成が理解できる。 ・ばねや機構について理解できる。 ・身近な電気機器の安全な使用方法を考えることができる。 ・適切な保守点検ができる。 ・漏電や感電について理解できる。	テスト・ノート 作品・ワークシート	●		●	●	
		Bエネルギー変換 ・エネルギーの利用 ・力の伝達 ・機器の保守と安全	・エネルギーの変換方法を知る。 ・力の伝達の仕組みを知る ・機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止について考える。	3	・エネルギー変換の基本的な構成が理解できる。 ・ばねや機構について理解できる。 ・身近な電気機器の安全な使用方法を考えることができる。 ・適切な保守点検ができる。 ・漏電や感電について理解できる。	テスト・ノート ワークシート	●		●		
		・エネルギー変換を利用したものづくり①	・製作品に必要な機能と構造を選択し、設計する。	4	・製作に関心を持ち、進んで製作計画が立てられる。 ・実習を通して、はんだづけなどの電気工作を理解できる。	テスト・作品 作品	●		●	●	
	1学期評定										
	2学期 (13週)	・エネルギー変換を利用したものづくり①	・製作品に必要な機能と構造を選択し、設計する。	3	・製作に関心を持ち、進んで製作計画が立てられる。 ・実習を通して、はんだづけなどの電気工作を理解できる。	ノート・ワークシート			●	●	
		・エネルギー変換を利用したものづくり①	・製作品に必要な機能と構造を選択し、設計する。	2	・製作に関心を持ち、進んで製作計画が立てられる。 ・実習を通して、はんだづけなどの電気工作を理解できる。	テスト・ノート	●		●		
		・エネルギー変換を利用したものづくり② ・エネルギー変換を利用したものづくり③	・製作品の組立、調整や電気回路の配線、点検をする。 ・エネルギー変換に関する技術の適切な評価、活用について考える。	2	・回路計を使用して、電子部品や回路の検査ができる。 ・作業効率が上がるよう、適切に工具を使い分けられる。	テスト・ノート	●		●		
		・これからのエネルギー変換とその利用	・製作品の組立、調整や電気回路の配線、点検をする。 ・エネルギー変換に関する技術の適切な評価、活用について考える。	3	・実習を振り返って、実際に生活に活用できるかで製作品を自己評価できる。 ・新エネルギーや省エネについて理解し、これからのエネルギー事情を考えることができる。	ノート・ワークシート ワークシート			●	●	●
		D情報 ・生活と情報のかかわり	・コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知る。	3	・コンピュータの仕組みを理解できる。	ノート・ワークシート ワークシート			●	●	●
	2学期評定										

	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 (9 週)	D情報 ・生活と情報のかかわり ・ネットワークと情報の収集 ・これからの情報社会	・情報ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知る。 ・著作権や発言した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える。	3	・ネットワークの仕組みを理解できる。 ・ネットワークの有効な利用方法について考えることができる。	テスト・ノート	●		
						ワークシート		●	●
		D情報 ・生活と情報のかかわり ・ネットワークと情報の収集 ・これからの情報社会	・情報ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知る。 ・著作権や発言した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える。	3	・ネチケットについて考え、マナーを配慮した情報の活用方法を理解できる。 ・著作権を理解し、これに違反することで社会に及ぶ影響を考えることができる。	ノート・ワークシート		●	●
		D情報 ・生活と情報のかかわり ・ネットワークと情報の収集 ・これからの情報社会	・情報に関する技術の適切な評価、活用について考える。	3	・自己評価を踏まえて、情報の活用方法について、正しく理解し実践できる。	テスト・ノート	●		
						ワークシート		●	●
		3学期評定							
年間評定							-	-	-

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		技術・家庭 (家庭分野)			対象学年	2年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書		新編 新しい技術・家庭 家庭分野 東京書籍			教科担当	能森 裕子			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		明治図書「技術・家庭科資料集」 開隆堂 「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」学習ノート										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法							
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	1章 衣生活と自立 1. 衣服の働きを考えよう 2. TPOを踏まえた自分らしい着方を工夫しよう	・目的に応じた着方、個性を生かした着方を考える。 ・衣服の働きについて確認する。	2	・衣服の適切な着用方法について考えることができる。 ・TPOに応じた着方を工夫できる。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
							テスト	●	●			
		3章 生活を豊かにするために生活を豊かにするための工夫しよう 被服実習	・布の製作に必要な、手計画を立てる。 ・製作に必要な材料や用具を確認し、安全に配慮しながら適切に使う。	2	・目的に応じ、布の製作物を決め、計画を立てて作る。 ・基礎的な縫い方の正しい方法を知り、製作物に活用できる。 ・ミシンの各部名称、構造を理解する。	ワークシート	●	●	●			
						実習・ノート	●	●	●			
						テスト	●	●				
		被服実習	・既製服を選ぶポイントを知る。 ・表示を正しく読み取り、既製服を選ぶことができる。	5	・基礎的な縫い方の正しい方法を知り、製作物に活用できる。 ・ミシンの各部名称、構造を理解する。	ワークシート	●	●	●			
						実習・ノート	●	●	●			
						テスト	●	●				
		1章 衣生活と自立 2章 住生活と自立 1. 住まいの役割とは何だろう	・衣服の材料や状態に応じて、適切な手入れができる。 ・住まいの役割や生活空間についてまとめる。	4	・衣服の材料や状態に応じて、手入れの必要性に気付く。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
						テスト	●	●				
1学期評定												
	2学期 (13週)	1章 衣生活と自立 2章 住生活と自立 1. 住まいの役割とは何だろう	・衣服の材料や状態に応じて、適切な手入れができる。 ・住まいの役割や生活空間についてまとめる。	4	・衣服の材料や状態に応じて、手入れの必要性に気付く。	ワークシート・ノート	●	●	●			
						テスト	●	●				
		2. 住まいの安全について考えよう	・住まいの中の危険な場所について、事故防止対策を考える。	3	・バリアフリーやユニバーサルデザインを知り、安全に住むための条件を工夫する。	ワークシート・ノート	●	●	●			
						テスト	●	●				
		3. 災害に備えた住まい方を考えよう 4. 健康で快適な住まい方を考えよう	・災害に備えた住まい方の工夫ができる。 ・自然災害への備えについて実践できる方法を考える。	3	・自然災害への備えについて実践できる方法を考えることができる。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
					テスト	●	●					
	4. 私たちの消費生活と環境 1. 消費者としての自覚を持とう	自分や家族の消費生活を振り返り、課題を見つける。	3	・毎日の生活は、商品の購入、消費であることを気づく。	ワークシート	●	●	●				
					ノート				●			
					テスト	●	●					
2学期評定												
	3学期 (9週)	4編 私たちの消費生活と環境 2章 環境に配慮した消費生活	・環境に影響する、自分や家族のエネルギー消費を減らす方法を考え、実践できるようにする。	3	・生活の仕方が、身近な環境に与える影響について考えている。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
						テスト	●	●				
		消費者トラブルを解決する方法を考えよう 2章 環境に配慮した消費生活	・自分や家族にとって身近な消費者トラブルの事例を知り、解決する方法を考える。	3	・自分や家族を守る法律や消費者トラブルを解決する機関があることを知る。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
						テスト	●	●				
	2. 持続可能な社会を目指そう	・これからの生活について、自分が環境に負荷をかけない消費行動の方法を工夫する。	3	・持続可能な社会への取り組みを知る。 ・地域の一人として地域活動への参加方法を知る。	ワークシート	●	●	●				
					ノート				●			
					テスト	●	●					
3学期評定												
年間評定									-	-	-	

教科名		英 語			対象 学年	2年	週時間	4.5時間	観点別評価		
使用教科書		New Horizon2 東京書籍			教科 担当	宮本 司・柿崎 願 残間 紀美子・黒崎 良一	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取 り組 む態 度		
補助教材		Z会出版 NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 1 Z会出版 NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 2 Z会出版 NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 2 文法問題集 Z会出版 速読英単語 中学版 小学館 プログレッシブ中学英和・和英辞典									
学期	単 元	学 習 内 容	配 当 時 間	評 価 規 準		評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	unit 0 My Spring Vacation	<ul style="list-style-type: none"> was / were doing There is / are 	2	<ul style="list-style-type: none"> 過去形やthere is/are~を用いた文の形・意味・用法を理解している。 春休みに自分が経験したことを伝える技能を身につけている。 春休みに自分が経験したことについて簡単な語句や文を用いて話したりしている。 	パフォーマンステスト	●	●	●		
							ワークシート			●	
								小テスト、考査	●	●	
		Lesson 10	<ul style="list-style-type: none"> 未来を表す表現 助動詞 	12	<ul style="list-style-type: none"> 未来や助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 お互いの予定などを知るために、休暇や週末の予定について書かれた文章を読んで概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて自分の判断や意志を伝えたりしている。 これからの予測やお互いの意志などを知るために、自分の週末の予定を伝えたり、相手が判断したことの概要を捉えたり、質問したり答えたり、意志を伝えたりしようとしている。 	パフォーマンステスト	●	●	●		
							ワークシート			●	
							小テスト、考査	●	●		
		Lesson 11	<ul style="list-style-type: none"> There is ... 	13	<ul style="list-style-type: none"> There is/are~.の文の形・意味・用法を理解している。 世界の子供の貧困を減らす方法を考え説明できる。 世界の子供の貧困を減らす方法を考え説明しようとしている。 	パフォーマンステスト	●	●	●		
							ワークシート			●	
							小テスト、考査	●	●		
		Lesson 12	<ul style="list-style-type: none"> 比較 	13	<ul style="list-style-type: none"> 比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解し、複数のものを比べた結果を理解したり伝え合ったり、2つのものの程度が同じくらいであることを説明する技能を身につけている。 日本語と英語の特徴についてまとめ、それを発表することができる。 日本語と英語の特徴についてまとめ、それを発表しようとしている。 	パフォーマンステスト	●	●	●		
							ワークシート			●	
							小テスト、考査	●	●		
	Lesson 1	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞 感嘆文 	9	<ul style="list-style-type: none"> 接続詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、何かをする、時や条件、考えや事実、理由について、理解したり、伝えたりする技能を身につけている。 自分の学校について詳しく説明することができる。 自分の学校について詳しく説明しようとしている。 	パフォーマンステスト	●	●	●			
						ワークシート			●		
						小テスト、考査	●	●			
	Extensive Reading	<ul style="list-style-type: none"> 多読 多読内容についての発表 	8	<ul style="list-style-type: none"> 物語の概要や要点を読み取る技能を身につけている。 読んだ物語の概要や要点を伝えたり、内容についての意見や考えを伝えることができる。 読んだ物語の概要や要点を伝えたり、内容についての意見や考えを伝えようとしている。 	パフォーマンステスト	●	●	●			
						ワークシート			●		
1 学期評定											

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	2	Lesson 2	・助動詞表現	15	・助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、する必要があることやないことを伝える技能を身につけている。 ・外来種が環境や在来種に与える影響について理解し、そのことについてわかりやすく説明することができる。 ・外来種が環境や在来種に与える影響について理解し、そのことについてわかりやすく説明しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●
						ワークシート			●
						小テスト、考査	●	●	
		Lesson 3	・文型	15	・それぞれの文型の形・意味・用法を理解している。文法理解をもとに、文章の内容を読み取ったり、考えたことについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。 ・自分の好きな作家を好きな理由とともに紹介することができる。 ・自分の好きな作家を好きな理由とともに紹介しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●
						ワークシート			●
						小テスト、考査	●	●	
	Lesson 4	・不定詞	14	・不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、何かの目的や原因、夢のためにしていることが大切だと思うことなどについて、理解したり、伝えたりする技能を身につけている。 ・日本の伝統文化を紹介することができる。 ・日本の伝統文化を紹介しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●	
					ワークシート			●	
					小テスト、考査	●	●		
	Lesson 5	・動名詞	14	・動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、自分の好きなことや楽しんでいることを伝える技能を身につけている。 ・ディズニーやジブリの特徴や違いを踏まえ、登場する人物の共通点や相違点について説明することができる。 ・ディズニーやジブリの特徴や違いを踏まえ、登場する人物の共通点や相違点について説明しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●	
ワークシート							●		
小テスト、考査					●	●			
Extensive Reading	・多読 ・多読内容についての発表	8	・物語の概要や要点を読み取る技能を身につけている。 ・読んだ物語の概要や要点を伝えたり、内容についての意見や考えを伝えることができる。 ・読んだ物語の概要や要点を伝えたり、内容についての意見や考えを伝えようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●		
				ワークシート			●		
2学期評定									
	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	3	Lesson 6	・受動態	11	・受動態を用いた文の形・意味・用法を理解し、文章の内容を読み取ったり、考えたことについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。 ・森林破壊の影響を考えて説明することができる。 ・森林破壊の影響を考えて説明しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●
						ワークシート			●
						小テスト、考査	●	●	
		Lesson 7	・現在完了	10	・現在完了を用いた文の形・意味・用法を理解し、文章の内容を読み取ったり、考えたことについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。 ・食料廃棄を削減する方法を考えて説明することができる。 ・食料廃棄を削減する方法を考えて説明しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●
						ワークシート			●
						小テスト、考査	●	●	
	Lesson 8	・名詞 ・不定代名詞 ・再帰代名詞	9	・様々な名詞や代名詞が用いられた文の形・意味・用法を理解し、文章の内容を読み取ったり、考えたことについて伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。 ・スポーツを通して学んだことを発表することができる。 ・スポーツを通して学んだことを発表しようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●	
					ワークシート			●	
					小テスト、考査	●	●		
	Extensive Reading	・多読 ・多読内容についての発表	6	・物語の概要や要点を読み取る技能を身につけている。 ・読んだ物語の概要や要点を伝えたり、内容についての意見や考えを伝えることができる。 ・読んだ物語の概要や要点を伝えたり、内容についての意見や考えを伝えようとしている。	パフォーマンステスト	●	●	●	
ワークシート							●		
3学期評定									
年間評定							-	-	-

令和4年度 特別活動（学級活動）年間指導計画

東京都立富士高等学校附属中学校

対象学年	2年	週時間	1時間	担当	宮本 司、塩入直也、田村 恵、杉山美恵
------	----	-----	-----	----	---------------------

指 導 計 画

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中堅学年としての自覚を育てる ・ 生徒一人一人が所属意識をもち、主体的に考え、行動する ・ 集団の中での自分の役割を見つける 					
主 な 学 習 内 容 と 指 導 時 数	学期	月	指 導 内 容	具 体 的 な 指 導 目 標	配 当 時 間	
	一 学 期	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生になって ・ 学級づくり ・ 生活のきまり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生としての目標を立てる ・ 学級目標や組織を決める ・ 集団で生活する上でのルールを確認する 	5
		5		<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的マナー ・ 体育祭に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的マナー ・ 集団における役割を自覚する ・ 集団活動を通して規律を身に付ける 	3
		6		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習計画の検討 ・ 合唱際に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査に向けて具体的に学習計画を作成する ・ 集団での役割を果たし、規律ある行動をとる 	4
		7		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習計画の検討 ・ 夏休みを迎えるにあたって ・ 文化祭に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習計画の検討 ・ 1学期の生活を振り返って、夏休みの目標を立てる ・ 文化祭の発表に向けて準備する 	2
	二 学 期	8				
		9		<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化祭に向けて ・ 学習計画の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化祭の発表に向けて準備する ・ 定期考査に向けて具体的に学習計画を作成する 	5
		10		<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアセミナーに向けて ・ 東大出前授業に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来のことについて考える ・ 具体的な進路について考える 	3
		11		<ul style="list-style-type: none"> ・ 東大訪問に向けて ・ 学習計画の検討 ・ 語学研修に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団での役割を果たし、規律ある行動をとる ・ 定期考査に向けて具体的に学習計画を作成する ・ 宿泊語学研修に向けて文化の違いについて考える 	2
		12		<ul style="list-style-type: none"> ・ 語学研修振り返り ・ 2学期を振り返って ・ 冬休みの生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 語学研修の反省 ・ 2学期を振り返って、冬休みの生活について考える ・ 冬休みの目標と計画の立案 	3
	三 学 期	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ 新年の抱負 ・ 西京中交流会に向けて ・ 身近な情報の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進級に向けて、3学期の目標を立てる ・ 他地域の中学生との交流を通して文化について考える 	3
		2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練にあたって ・ 学習計画の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災について考え、適切な行動をとる ・ 定期考査に向けて具体的に学習計画を作成する 	2
		3		<ul style="list-style-type: none"> ・ 一年間のまとめ ・ 卒業式に向けて ・ 進級に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一年間の反省をし、春休みに向けての目標を定める ・ マナーについて考え、適切な行動をとる ・ 進路に向けて自覚を高め、目標を定める 	3